

# ■■化学療法投与計画書《FEM療法》■■

実施日	
-----	--

患者番号	性別	身長	cm	
カナ氏名	生年月日	体重	kg	指示医
患者氏名	年齢	体表面積	m <sup>2</sup>	

Rp) エピルビシン(ファルモルビシン) 20mg/body day1  
 マイトマイシンC(マイトマイシン) 10 mg/body day1  
 フルオロウラシル(5-FU) 500 mg/body day1

アプレピタント125mg1カプセル エピルビシン投与1~1.5時間前内服

<b>本管①</b>			
15分	パロフセトロン点滴静注	1	袋
	バッグ0.75mg 50mL		
	デカドロン注射液1.65mg 0.5mL	4	管

レジメンコメント1
レジメンコメント2

<b>本管②</b>	生理食塩液 100mL	1	瓶
------------	-------------	---	---

<b>側管①</b>	生理食塩液開始時3分かけて		
3分	生理食塩液	20mL	1 管
	エピルビシン		mg
	ファルモルビシン注射用50mg:		
	ファルモルビシン注射用10mg:		



<b>側管②</b>	生理食塩液 20mL	1	管
3分	マイトマイシンC		mg
	マイトマイシン注用2mg:		

<b>側管③</b>	フルオロウラシル		mg
3分	5-FU注1000mg:		
	5-FU注250協和 250mg:		

● 内服  
 アプレピタントカプセル  
 day1 125mg  
 (エピルビシン投与開始1~1.5時間前)  
 day2,3 80mg  
 デカドロン錠4mg  
 day2,3,4 2錠(8mg) 2×/day

### <実施時の注意>

漏出時:直ちに投与を中止し、薬剤を吸引、洗浄し、ステロイドの局注、ステロイドの外用剤で対処する。

●エピルビシン

本剤の尿中排泄により尿が赤色になることがある。

コアリングが発生する可能性が高くなるため21G又はそれより細かい針を使用する。(ケモセーフ使用時は不要)

●フルオロウラシル

TS-1投与中もしくは投与中止後7日以内→投与不可

### <注意すべき副作用>

- 食欲不振、吐き気 ●出血性膀胱炎(血尿、排尿痛) ●口内炎 ●色素沈着
- 脱毛(頭髪、まつ毛、眉毛など) ●白血球減少 ●赤血球減少(貧血) ●血小板減少 ●心機能低下